



涸沢ベース 涸沢岳 山行報告書

【山域】北アルプス南部 涸沢岳

【ルート】

- 1日目 さわんど駐車場→上高地バスターミナル→明神→徳沢→横尾→涸沢
- 2日目 涸沢→ザイテングラード→山荘→涸沢岳→山荘→ザイテングラード→涸沢
- 3日目 涸沢→横尾→徳沢→明神→上高地バスターミナル→さわんど駐車場

【日程と天気】

5/4(土)快晴

5/5(日)晴のち雨(夜間)

5/6(月)晴れのち雨(小雨)

【メンバー】CL 狩野、時田、会員外、小川

【山行報告】

ゴールデンウィーク涸沢ベース最終組、テント撤収班の山行報告です。

連休初日に重い荷物を上げ、トイレ近の良物件を確保して頂き有難う御座いました。

一日目

前夜泊のさわんど駐車場からタクシーを手配し、6:30 上高地バスターミナルを出発。

7:30 明神、8:30 徳沢。徳沢キャンプ場では多くのテントが張られ賑わっておりました。

10:30 に横尾に着くと下山途中の齋藤さんと金さんに遭遇、涸沢の情報を収集。

横尾を過ぎてからはアイゼンを装着。午後の日差しで気温は上昇し雪は腐っていて歩き辛く、疲労と体調不良のためペースは大幅に遅れて15:30 涸沢に到着。疲労困憊ながら食事の準備。この日は上荒磯さんのクラムチャウダーを頂きました。

二日目

時田さんは体調不良のため大事を取りお休み。5:30 奥穂・涸沢岳に向けて出発。朝の冷えた時間帯はアイゼンが効き快調に高度を上げるのですが、ザイテングラードの辺りから無

風状態と気温が上がり体感温度はかなり上昇。7:30 穂高岳山荘に到着。稜線に出ると風が強くと体感温度は一気に下がる。ここで奥穂高岳か涸沢岳に進むかの選択になるのですが、奥穂は例年より雪が多い事と、私がアイゼンで岩場を歩いた経験が少ない事から、CL 狩野さんが危険であると判断し、涸沢岳山頂を目指すことに。8:10 涸沢岳山頂に到着。山頂からは北アルプスが一望できる。槍ヶ岳をバックに記念撮影し下山開始。10:00 涸沢に到着。到着後はヒュッテで生ビールを頂きながら昼食。仮眠の後に宴会の準備が始まります。時田さんによる新玉ねぎとコンビーフのおつまみから宴会がスタート。キーマカレーや上荒磯さんの燻製つまみながらさらにお酒が進みます。翌日はテント撤収と帰りの高速道路の渋滞を考えると早めに出発しなければならず、二日目の夜は早めの就寝。深夜になるとヒュッテの従業員の方の情報通り雨が降り始めます。テントの中で雨の音を聞きながら翌日の撤収時に雨だと嫌だなあと考えていると再度眠りに。未明には止んでおりました。

三日目

4:00 起床。朝食とテントの撤収を行い、6:30 下山開始。この日は10連休の最終日で、涸沢で過ごした登山者が一斉に山を下りるのですが、ひと際目立つのがスコップを抱えた青年が駆け足で下りていくのです。救助に向かうのかなと狩野さんと話ながら本谷橋に差し掛かると、先ほどの青年たちが本谷橋を雪からスコップで掘り起こしていました。今年は雪が多い様で、このような光景を見ることが出来ました。

横尾 8:50 通過、10:00 に徳沢に到着。ここでCL 狩野さんにソフトクリームをご馳走していただきました。11:00 明神、12:00 上高地バスターミナル着。

松本市内の“レストラン ポム”に立ち寄り昼食を済ませ、千葉へ向けて出発。ゴールデンウィーク期間中ということもあり高速の渋滞を心配しておりましたが、首都高での事故渋滞を除いては渋滞もなく4時間ほどで千葉駅に到着。各自解散となりました。

今回の山行は上荒磯さんと私が初めて 3,000mを超える山に登り記念の山行となりました。また、GW10連休の涸沢ベースという楽しい企画に参加させて頂き有難う御座いました。

小川



一日目 上高地バスターミナル 出発



GW 徳沢のテント場 賑わっている



横尾で涸沢の情報収集



涸沢テント場



二日目



ザイテングラード



穂高岳山荘から奥穂高方面



涸沢岳山頂にて



三日目 テント撤収



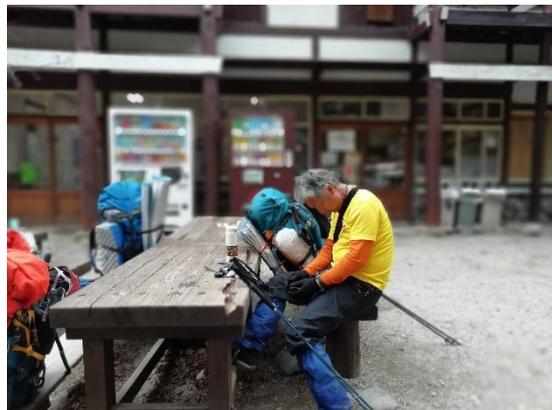
本谷橋の作業風景



本谷橋の作業風景



徳沢で休憩



CL 狩野さんお疲れさまでした